

関東地方が入梅した6月5日、東京都文京区駒込地域活動センターで開催された年次総会で2016-17年度の8名の運営委員が承認され、話し合いの結果以下のように担当が決まりました。

小杉 由美子 チェアマン 四街道市在住

思わぬ大任をお受けすることになりましたが、他の委員の方々と力を合わせてブランチ活動を支えていきたいと思っています。主役は会員の皆さんです。お力添え、よろしくお願いします。

西森 典子 セクレタリ 佐倉市在住

会員の皆さまが、進んで参加したくなるような楽しいブランチを皆さまと運営委員とで作りあげるお手伝いを楽しくさせていただきます。どうぞ協力よろしくお願いいたします。

小幡 正明 トレジャラ 東久留米市在住

適正はともかく、体力のあるうちにもう一度ブランチ運営の役に立てるよう活動します、ご協力ください。ブランチメンバー各位もいろいろと積極的に参加してブランチを盛り上げていきましょう。

牧野 良恵 メンバーシップ・セクレタリ 千葉市在住

担当の仕事が慣れてきたところで、任期になって、すこしさびしく思っていますが、新しい仕事に早く慣れ、会員の皆さまのお役に立てるよう頑張ります。今後ともよろしくお願いします。

佐々木 春子 ビギナーズ・クラス担当 狭山市在住

微力ながらクラスのお手伝いを、させて頂きます。皆さんと会場でお逢いできる事を楽しみにしています。大勢のご参加を心よりお待ちしております。よろしくお願いします。

石田 由美 インターミディエイト・クラス担当 船橋市在住

失敗の多かった2年間でしたが、会員の皆さん・委員の仲間に支えられ楽しく活動ができました。今年度は今以上に楽しく皆さんと一緒に活動したいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

寺山 晶子 ジェネラル・クラス担当 相模原市在住

General class 担当の寺山です。週末の夕べのひと時、講師と会員の交流が楽しめるよう、力を尽くしたいと思いますので、よろしくお願いします。

尾崎 淳子 ブランチ・ショップ担当 流山市在住

ショップの仕事はとても多様なのですが、ご注文を通して直接会員の皆さまと接することが出来るのが何より楽しみです。2年間<大変>のひとことは禁句にして努めて行きたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

会員のみなさまや他の委員に助けられ、何とか大任をバトンタッチいたしました。本当にありがとうございました。様々な行事を通じて、新しいつながりを築けたこと、忙しくも充実した時を過ごせたことにも感謝しております。

初対面の William を彼の本 Amisfield Dances を目印に羽田でお迎えから始まった Weekend2016、残念ながらキャンセルされた方や参加できなかった方へ、その様子を少しお伝えいたします。篤子さんからご紹介された中の一人でしたが、篤子さんの初めてのサマースクールのデモのパートナーであったということで William にコンタクトを取りました。YouTube での彼の姿は見たものの、待っている時は緊張、本を掲げた私たちの所へ、笑いながら向かってくる男性を見つけてホッとしました。日光のホテルへ夜遅く無事到着。



参加者の方が youtube に限定公開で UP 中です。ご興味のある方は以下のアドレスからご覧ください。
Highland Fling <https://youtu.be/5t-pcbdwyxS>
Shepherd'scrook <https://youtu.be/WlmHBMPHiME>

マイクなしの良く通る声、ステップもきちんと見せてくれて、友好的な彼のペースにすっかり乗せられて皆さん楽しそうなクラス風景でした。多くの方から参加してよかった！楽しかった！若くていいね！という声を聞いて、うれしかったです。

二日目のクラスの中ほどで、9人で1セットになり、32barsのシンプルなダンスをグループで話し合っ作るとの指示が出ました。条件は三つのフォーメーションと初めは部屋のボトムからスタートして、最後には部屋の半分くらいのところで終わる事でした。参加者が、少し貰った時間で初めは戸惑いながら、それぞれ相談し始めたところで、明日のクラスで各チームの考えたダンスのコンペティションをするから、とその後にはまた普通にダンスを教わりました。それから自主的に暇を見つけて、各チームが練習、話し合っている場面を目にしました。William もその様子を観察して、皆で話し合っていて良いね、と満足そうでした。たまたま同じチームになったグループにちゃんとリーダーがいるのも興味深かったです。この Weekend ではランチで斡旋した彼のダンス・ブックのダンスを教わりとてもタイムリーでした。今制作中だという Amisfield Dances の CD が出来上がるのが楽しみです。

三日目、各チームの発表となり、人数が半端であぶれていた石田さん、私、昨日のピアニストの青山さんと三人が審査員だと舞台の上で椅子に座られました。只座っているだけと思っていたら、1グループの発表が終る毎に、どうだった？と尋ねられて、10点満点で点数と理由を聞かれました。ちゃんと全員参加を考えてらっしゃいました。9チームのデモが終わり、結果的に同点チームがもう一度デモして全員の拍手で決めることとなりましたが、拍手も同じくらい。私たちに聞かれても、身うちがはいっているもので、とても難しい立場でした。最終的には William はもう一つのチームを1位としました。彼の意図のミックス・チームで作りに上げたところを評価されたのだと思います。

二日目午後の交流会では William の表情豊かで素晴らしい歌声にも魅せられ、見事なハイランド・フリリングに感激し、お話と歌でスコットランドの田園風景が思い浮かぶような時間でした。みんなで1曲歌わって歌いたい、との要望にも応えていただき、Skye boat song と The dark island の2曲楽譜が送られてきて、彼の素晴らしい朗読の後について歌詞を繰り返し、小海さんのピアノと William の声に助け

られて皆で声を出して歌いました。

Weekend 終了後は委員で東照宮を 2 時間ほど案内したら、いろいろと興味を示されて喜ばれました。電車のアクシデントで予想以上に時間がかかった東京までの電車移動も、車窓の風景が珍しいからと嫌な顔されずに付き合ってくださいました。翌日はお一人でまわられたので、夜、その日の様子を聞いたら、両国近辺や川沿いを歩いて街並みを楽しみ、スカイツリーも行き、方角を確認できておもしろかったとのこと。私はたいして東京に詳しくないけれど、最終日を両国のホテルで待ち合わせて、隅田川を水上バスで浅草へ、仲見世で奥さまのお土産を買われるのに付き合い、ご夫婦の好みを垣間見えました。再び両国に戻って午後から江戸東京博物館へ行くと、ボランティアの英語ガイドがいたので案内してもらいましたが、とても良く説明してくださり、William も興味深そうに質問され、私もいろいろ教えられました。両国、浅草の雰囲気がとても好きだから、いつか奥さんのリンダを、日光とこの辺りへ案内すると言われました。また日本に来られたら、どこかのクラスで教わりたい方です。William は何度もみんながクラスを楽しんでくれたか、満足してくれたか、と尋ねて、日本のダンサーは上手で、きっと、いいティーチャーたちがたくさんいるのだね、と言っていました。パーティで踊っているビデオを自分のクラスで見せるとも言っていました。

Weekend 講習曲

| | | | |
|-----|------------------------------------|---------|--------------------|
| 27日 | Gaelforce Wind | J 32 3C | 3rd Graded Bk |
| | The 51st Travellers | J 32 3C | Bk44 |
| | Sir Murdoch MacDonald's Strathspey | S 32 4C | Diamond Jubilee Bk |
| | The Hoy Tensome | R 40 5C | Jessie Stuart |
| 28日 | B.I.B. | J 32 3C | Amisfield Dances |
| | Miss Graham of Dykeside | S 32 3C | Amisfield Dances |
| | Thomson's Adumu | R 32 4C | Amisfield Dances |
| | Amisfield Tower | S 32 4C | Amisfield Dances |
| | Bob's Chase | J 32 4C | Amisfield Dances |
| 29日 | The Social Swing | | |
| | Hannah's Waltz | W 32 | Amisfield Dances |
| | P.I.P. | J 32 3C | Amisfield Dances |
| | Lammermuir Hills | S 32 3C | Roy Goldring |
| | The Amisfield Dancie | R 40 3C | Amisfield Dances |
| | Happy Meeting | J 32 2C | Bk29 |

THE HOY TENSOME **5x40 R**

Jessie Stuart 5C/5C square set

講習ダンスは Amisfield Dances と RSCDS Book からです。解説書はランチとしては配布いたしませんので、ご了承ください。

| William が歌った歌 | みんなで歌った歌 |
|--------------------------------|--------------------|
| My Love Is Like A Red Red Rose | Dark Island |
| A Man 's A Man For A' That | The Skye Boat Song |
| Down In The Glen | |
| The Dancing In Kyle | |
| A Land For All Seadons | |

| Weekend アンケート回答27名 (口頭2名) | | | |
|-------------------------------|--|----|---|
| 楽しかった | | 27 | |
| 講師が良かった | | 27 | ・フレンドリー、解りやすい、多才。 ・組み立て方が个性的で良い。 ・来年も同じ講師が良い。 |
| 資料がほしかった | | 2 | |
| 資料、本 (Amisfield Dances) の斡旋は？ | | 2 | (口頭で) |
| 通訳 | | 1 | ・1回目も通訳してほしかった。 |
| | | 1 | ・地名を正確に伝えてほしかった。 |
| ゆっくりできた | | 6 | |
| 一泊二日でも良かった | | 5 | ・二泊三日で疲れた。 ・一泊二日なら参加者増えると思う。 |
| ギャザリング良かった | | 9 | ・ダンサーも高齢化しているので ダンスだけでなく良かった。 ・歌が素晴らしかった。 ・話の項目と時間を決めてもう少し 深い内容の話を聞きたかった。 |
| ギャザリング + 講習 | | 3 | ダンスの講習も入れてほしかった。 |
| 講習曲をパーティーに入れてほしかった | | 1 | |
| パーティー | | 1 | 参加者が減って行って寂しかった。 |
| | | 1 | MC: コーチングやダンサーへの注意は不要。 ・Fugal Fergus はミス・プログラム。 ・48バースの長いのは極少。 入れるのはNew Rigged Ship 位。 |
| | | 1 | 練習時間を設けてくれて良かった。 |
| スタッフの紹介 | | 1 | 開会の時にしてほしかった。 |
| スタッフの名札 | | 1 | 首飾り式は危険。色分けで区別すれば良い。 (別に区別しなくても良いが) |
| 交通 | | 1 | 直行バスを希望する。遠くて不便。 |
| 時期 | | 1 | 直行バスの出る時期を希望する。 |
| しおり | | 1 | 横書き文書のとじ方は左上と決まっている。 |
| 返金反対 | | 1 | ・赤字の時は追加徴収するのか？ ・参加費算定が甘かった。 ・フィドラーを呼んでも良かった。 |
| その他 | | 3 | ・大森さんが加わればもっと良かった。 ・ティーチャーと判明する名札を付けてほしい。 ・ロッカールームはダンス・シューズでOKか？ |
| | | 1 | ・(口頭で)ギャザリングは完全にフリーではなく クラスの一環と云うことを明確にしてほしかった。 乾杯やケーキが出ることもつたえてほしかった。 |

指導者資格試験ご協力への御礼

この度、3ブランチ共催事業である指導者資格試験の日本開催に関連した行事が、滞りなく無事終了いたしましたことを、ご報告いたします。各ブランチの委員会、そして会員の方々に、様々なご協力をいただきましたことに、厚く御礼申し上げます。

JEC2016は、各ブランチから2名ずつ派遣された試験委員により、2014年秋から活動を開始しました。2回のUnit1(筆記試験)、Unit2/3、Unit4/5の全試験について、本部との連絡・調整、トレーニングクラスの手配を始めとする準備を行ない、また、トレーニング・試験の期間中の受験者・イグザミネーター・チューター等のお世話、試験の運営・進行をいたしました。

今回は、受験希望者数の関係でUnit2/3とUnit5の合同クラスでトレーニングを行いました。収支報告は受験者・各ブランチの委員会へ提出しております。

試験終了後には、イグザミネーターによるクラスを開催いたしました。

多数ご参加いただきまして、ありがとうございました。参加費から経費を差し引いた余剰金は、3ブランチに分配いたしました。

イグザミネーターは、日本のダンススタンダードの高さに感心されていまして。

RSCDSの活動の根幹をなす指導者育成に寄与したことに、感謝の言葉が届いています。

受験された方々は、すでに結果を手にし、決意を新たにされていることでしょう。

今回の共催事業の成功が、日本のSCD発展に寄与することを、心から願っています。

これをもちまして、JEC2016の活動を終了いたします。

3ブランチ合同試験委員会(JEC2016)メンバー一同

委員長 小山かおる(東海)
セクレタリ 佐藤仁美(埼玉)
トレジャラ 岩瀬よし子(東京)、渡邊悦子(埼玉)
委員 疋田千鶴子(東京)、増本サチ子(東海)

運営委員会報告

2016年3月5日

1. Weekend2016 関係

- 参加申し込み数 100名、2名キャンセルのため98名となる。講師、ミュージシャン2名で合計101名。
- チャレンジダンスはWilliamとの交流の時間を十分欲しいとの声を受けて中止し、時間は13:30~17:00。
- MC: Welcome Dance 田中一美、中島淑子
Ball 小幡正明、有田深雪に打診

- 通訳: クラス1; 小杉由美子、クラス2; 佐藤仁美、クラス3; 鳥山豊喜 尾崎淳子にも打診する。
- 交流会通訳; 小杉由美子 (敬称略)
- 事前ご案内文書検討; 予定表、ダンスプログラム、送迎バス時刻、宅配の宛先、自費昼食の件など記載する。
- ホテルから来た割り当て部屋表を基に、参加者の部屋割作成する。
- ホテルに堀委員がTwin Roomを一人で使用の場合の

料金の確認をする。

2.次期運営委員候補進展状況:・交渉中

3.総会準備

- ・会場 6月4日が駄目で5日がとれたので、6月委員会は5日の午前中にしてジェネラル・クラスは中止する。
- ・総会后1時間30分位を目安に Social Dance 開催、プログラム、MCともジェネラル・クラス担当の西森。
- ・資料作成スケジュール検討 :4月末のニュースに同封したいので、4月2日委員会に草稿用意し、検討する。

4. ショップ関係

- ・Green Book が大幅に遅れているので、2016年度分となる。概算で約60万円の収益予想。

5. その他

- ・JECからのスタッフ要請を受け、4日若松・牧野、5日西森・石田が担当。
- ・会場確保協力者へのお礼、クオカードの金額決める。3名に各3000円。
- ・レター掲載のクラス・ティーチャー担当一覧表の日付ミスあり(9月ジェネラル・クラス)次回ニュースで訂正する。
- ・4月ジェネラル・クラスのミュージシャン:竹本さんはCD使用。
- ・2月委員会時に検討しなかったが、ランチ賞授与の機会がないので、篤子さん担当の3月ジェネラル・クラスで授与する旨、チェアマンの判断でニュースに記載して会員に知らせた。記念の額の手配は細海委員に依頼。
- ・3月ランチ会議報告:
 - ・主な議題は本部会費の日本円での予測、昨年の失敗を踏まえて、レート185円で設定、3,700円で合意。これを基にして家族会員、ユース、ハーフを計算する。(家族、2,960円、ユース、ハーフ1,850円)
 - 準備していた会員登録更新書に確定した本部への会費を入れて作成し、翌日発送する。
- ・JEC2016終了したら、従来の順番に戻る。Unit 1を担当、埼玉→東京→東海。
- ・本部派遣講師による日本でのアセッサー育成クラスの受講者選出の依頼あり、2月14日締め切り、3月4日

実施のため東京ランチは有田・五十嵐・中田の3名を挙げて、全員受講を承諾。

2016年4月2日

1. Weekend2016

- ・ホテル担当者山口氏と打ち合わせで以下の件の確認、依頼、再度見積もり依頼。
集中が予測される往路バス(11:40)復路バス(12:20)の増便、イベントの看板無料作成。ギャザリングのティータイム用プチケーキ100個注文。夕食会場の貸し切り。ピアノ12時オープン。更衣室の確認。

ホテルがコーヒー、紅茶、湯、水の用意。マイク、ホワイトボード、譜面台の準備。壁にセロテープで貼り付け可能。

受付時に鍵渡せる。東照宮への観光所要時間の確認、2時間で充分とのこと。飲食は外のロビーですが乾杯だけはOK。

- ・交流会のスケジュール検討

- ・担当を決める。各自、別表参照して準備しておく。

- ・事前ご案内文書は作成。送付済み。

ミュージシャンは12時ころ到着で、12時から開始時間までとフリータイムの時も練習可能と連絡済み。

- ・受付用紙、菓用の名簿の確認。最終名簿完成後、各委員にメールで添付する。

- ・記念お土産購入報告(風呂敷・手ぬぐい)

2 次期運営委員候補

- ・小幡正明氏承諾。残り1名候補検討、交渉する。

3.総会

- ・資料作成スケジュール検討:

第二週まで待ち締め切り第三週にトレジャラ会計報告等完成させて、委員にメールで送り、担当分野を各自チェック。28日ニュース発送時に間に合わせたいので、間に合わなければ24日臨時委員会して最終確認。

- ・トレジャラは清水さんと打ち合わせをして監査を依頼すること。

- ・当日の司会・細海、書記・佐藤、受付・石田、牧野。

- ・Social Dance プログラム検討決定。開始時間によっては曲数割愛することもある。プログラムはニュースに掲載する。

4. ショップ関係

- ・アバディーン・セットのCDはソフトケース。グリーンブックは未着があるので、会計は次期に持ち越す。

5. その他

- ・5月ジェネラル・クラスの Iain Boyd へ送迎に関してのメールを出しているが返事はまだ。謝礼は円建て。
- ・6月ジェネラル・クラスは翌日総会後にソーシャルを行うので中止する。その4月クラスでとニュースでお知らせ。
- ・会場協力者へのお礼に全員から返礼の報告。
- ・セクレタリ・レポート他の提出書類のメーリングあり。セクレタリが例年通り処理する。

2016年4月24日

1. 総会資料送付前の資料内容検討

2. Weekend

- ・大幅に余剰金ができる予想なので、一律2,000円を受付時に返金する案に全員賛成。
- ・Williamの東京後泊分(羽田までの交通費も含む)として謝礼のほかに10,000円日本円で用意。
- ・到着時の夕食にお弁当、翌日昼食のお弁当はWilliamピアニスト分を当日来る委員が購入。
- ・Weekend終了後委員の数名が東照宮観光に同行、その際英語ガイドを予約する。委員は実費で参加。

2016年5月7日

1. Weekend2016 最終準備チェック

- ・羽田到着ロビー集合17:00 西森・若松・石田
- ・直前キャンセル者の返金額検討。
- ・持ち込みOKなので、乾杯用ワインとコップ購入して直接ホテルに送付。
- ・終了後の東照宮案内のガイド依頼同行者: 西森・若松・大野・堀・石田
- ・ホテルへ支払い方法、時期について確認する。

2. 次期運営委員候補進展状況

- ・いまだ1名欠員

3. 総会準備

- ・受付: 牧野、石田 (283名で予算立てたが現在286名。)
- ・ソーシャル・ダンスの担当: MC 西森、音楽はCD使用

で西森用意

4. ショップ関係

- ・グリーンブックの小がないので在庫のある大に変更、了解の人には差額はショップ負担@1,400円
- ・到着が大幅に遅れているSheffield Branchから、やっと発送済みとの連絡あり。

5. その他

- ・ブランチレター104は次期委員会が引き継ぐ。
- ・古いメンバーからの質問、外国からのビジターからクラス参加費もらうのか? 以前はもらわなかったとのこと。現委員会では他の日本人と同じに徴収する方針を確認。
- ・S・C・Dancer マガジンに東京 brunch の行事を掲載依頼してはという意見あり。次期委員に申し送る。
- ・ホームページのセクの名前連絡先等、替わったらすぐ変更してあるか確認する必要あり。
- ・Delegatesの登録案内あり。これも次期委員に回す。
- ・マガジン22号の翻訳東京 brunch 総まとめ。締め切りは5月24日。印刷請求先は堀トレジャラ宛て印刷依頼する。若松編集後、メンバーシップセクに6月24日必着で印刷手配。

2016年6月5日

1. Weekend2016 総括

- ・アンケートをまとめて今後の参考に。
- ・参加費設定(70名)より参加者が多かったのと、ホテル側のサービスにより黒字予測のため、当日受付で2,000円返金。参加者から赤字の時は?との反対意見があったが、ほとんどの人は喜んでくれた。
- ・その他: 時期 Weekend の日程をとりあえず5月第4金曜日からの二泊三日(5月26-28日)で設定、同じ大江戸温泉物語・日光霧降を仮予約した。講師はこれから検討・交渉する。

2. 次期運営委員候補進展状況

- ・一人欠員のまま議案書出したところ尾崎淳子さんから申し出あり。
- ・浅井恵子さんが事情で辞退されて寺山晶子さんに交代。

・引き継ぎ方法等打ち合わせる。ソーシャル・ダンス終了後に役を決める。

・6月には旧委員がそれぞれの仕事を担当してその間に引き継ぎを行う。

3. 総会

・最終確認; 会員数は283名で作成済みだが現在286名そのうち他ブランチから本部登録者46名。
(家族会員 14名、終身2名)

4. ショップ関係

Weekend 講師の本を再斡旋。

Book50 を先行予約受付。

Iain Boyd の本も斡旋するが、価格が未定なので問い合わせ中。

5. その他

・Book50 の講習会の日時を設定して、9月の第三日曜日から当たっていく(佐藤・細海)。

講師予定の鳥山さんにも都合を聞いてその他の手配(若松)。

・5月ジェネラル・クラスで習った Iain Boyd のダンスの解説はまだ届いていない。

・本の価格も部数により違うとのことで 10部での価格で再度問い合わせる(若松)。

・当分 Deligates はそのままにしておいて、落ち着いてから新委員と替わる手続きをする。

・マガジン邦訳進捗状況; 今月中ごろに完成予定で 281部印刷に回す。

・JEC から各ブランチへ余剰金の返金 16,000円。

ブランチ・クラスで取り上げたダンス

1. ビギナーズ・クラス

2月8日 講師 長峰 真弓

- | | | |
|----------------------|------|--------------|
| 1. Leap Year | J-24 | Gr |
| 2. It's Spring Again | R-32 | Stepping out |
| 3. Sugar Candy | S-32 | BK-26 |

2月22日 講師 長峰 真弓

- | | | |
|----------------------|------|-------|
| 1. Ways in New Halll | R-32 | Bk-42 |
| 2. Sugar Candy | S-32 | BK-26 |

3月14日 講師 神倉 那智子

- | | | |
|--------------------------|------|--------|
| 1. Balquidder Strathspey | S-32 | BK-22. |
| 2. Maxwell's Rant | R-32 | BK-18 |
| 3. Joie de Vivre | J-32 | BK-39 |

3月28日 講師 神倉 那智子

- | | | |
|-------------------------|------|-------|
| 1. Lady Lucy Ramsay | S-32 | MMM |
| 2. Lord Elginton's Reel | R-32 | MMM |
| 3. Maxwell's Rant | R-32 | BK-18 |

4月11日 講師 鳥山 豊喜

- | | | |
|-----------------------------|------|-------------|
| 1. Gaelforce Wind | J-32 | Graded 3 |
| 2. The Minister on the Loch | S-32 | 4 for 2008 |
| 3. The Jacaranda Tree | J-32 | Betty Smith |

4月25日 講師 鳥山 豊喜

- | | | |
|-----------------|------|------------|
| 1. Wicked Willy | R-32 | Harry Ways |
|-----------------|------|------------|

| | | |
|-----------------------------|------|------------------|
| 2. Bill Little's Strathspey | S-32 | Graded 3 |
| 3. Antarctica Bound | J-32 | Scotia Suite |
| 5月9日 講師 鳥山 豊喜 | | |
| 1. Twixt Don and Dee | S-32 | John Drewry |
| 2. The Old Man of Storr | R-32 | Children |
| 3. Balquidder Strathspey | S-32 | Bk 24 |
| 4. The Kingston Flyer | R-32 | Noeline O'Connor |
| 5月23日 講師 鳥山 豊喜 | | |
| 1. Links with St Petersburg | J-32 | Bk 46 |
| 2. The Craven Strathspey | S-32 | Derek Haynes |
| 3. Flight to Melbourne | R-32 | Bk 47 |

2. インターミディエイト・クラス

3月7日 講師 神倉 那智子

| | | |
|-----------------------------------|------|------------|
| 1. The First Rain Spring | J-32 | BK-49 |
| 2. The Countess of Dunmore's Reel | R-32 | BK-49 |
| 3. Jenny Freeman's Strathspey | S-32 | Rod Downey |

4月4日 講師 兼松 千奈美

| | | |
|-------------------------------|------|----------------|
| 1. The Alewife and her Barrel | R-32 | BK-19 |
| 2. The Penny Whistle Hornpipe | R-32 | Elaine Brunken |
| 3. William McDonald Black | S-32 | Hugh Foss |
| 4. New Park | S-32 | BK-19 |

5月2日 講師 田中 弘美

| | | |
|------------------------|------|-----------------------------|
| 1. Charles Ogden's Jig | J-32 | The Leeds Golden Collection |
| 2. Caller Herrin | R-32 | Hugh Foss |
| 3. Cate's Conundrum | S-32 | Tweeddale Collection Vol.4 |
| 4. The Chequered Court | J-32 | BK-42 |

6月6日 講師 神倉 那智子

| | | |
|----------------------------|------|-------|
| 1. Alan J Smith | J-32 | BK-45 |
| 2. The Ruby Rant | R-32 | BK-49 |
| 3. Farewell to Helensburgh | S-32 | BK-48 |

3. ジェネラル・クラス

3月5日 講師 クレメント 篤子

| | | |
|------------------------------|------|-------------|
| | ピアノ | 青山 るり |
| 1. Returned to Broadford Bay | J-32 | John Morris |
| 2. It Wisnae Me | S-32 | Bk47 |
| 3. Cairn Edward | J-24 | Hugh Foss |
| 4. Brisk Young Lad | J-32 | John Drewry |

5. Lads and Lassies R-96 John Morris

4月2日 講師 竹本 光雄

1. Neil M Grant J-32 Bk49

2. Midsummer Common S-32 Bk49

3. Rob Roy R-32 Hugh Foss

4. The Gardener's Fantasia S-32 Bk46

5. James Gray J-32 Bk42

5月7日 講師 Iain Boyd

1. The Seahorse H-32 Iain Boyd

2. Walking the Course S-32 Iain Boyd

3. Wi'a Sparkle in Here'e J-32 Iain Boyd

4. The Rambling Pitchfork R-32 Iain Boyd

5. Stranger in the Night S-32 Iain Boyd

新 CD・Book 紹介

Tom Toriyama

(1) RSCDS Vancouver Golden Anniversary Collection –ブックのみ

The Evergreen Line (J 3x32), A Sunny Sunday (R 8x32), West Coast Magic (S 3x32), Captain George Vancouver (J 4x32), Tribute to Mary (S 4x32 SQ), Cariboo Capers (R 8x32), A Deep Cove Strathspey (S 3x32), Shopping Mall Scramble (J 8x40), The Paisley Girl (S 4x40), I Mind Hid Fine 4x (S32 + R32), It's an "L" of a 50 (R 5x48), Vancouver Cherry Blossoms (S 1x96)

(2) Carriages at Midnight – CD のみ

Chris Duncan & Catherine Strutt

The Inimitable Derek (R 8x32), The Nurseryman (J 8x32), Anna Holden's Strathspey (S 6x32), Catch the Wind (R 8x32), The New Rigged Ship (J 8x48), The Trysting Place (S 8x32), Alasdair's Reels (R 8x32), The Elusive Muse (J 3x32), Dr. Neil S MacLeod (S 8x32), Demonstration Set 1, Demonstration Set 2, Auld Land Syne & Polka

(3) 60th Anniversary Book and more ... –ブックおよび CD のセット

Scottish Country Dance Bands of New Zealand

Dancing Butterflies (R 8x32), Sparkle in her Eyes (R 8x32), Snow Flurries (S 3x32), Monica (R 3x48), Autumn Tiding (J 8x32), Salute to Alison (S 3x32), The Garden City Jig (J 8x32), A Rose in the Valley (S 64 + J 64), A Reel Challenge (J 8x32), Haywards Hill (S 3x32), Whither turns the Wedderburn (R 8x32), The Mystery of the Star Sapphire (S 8x32), Monica (encore), Selection of Strathspeys (S 8x32), Selection of Reels (R 6x32), Whither turns the Wedderburn (encore)

(1) RSCDS Vancouver Golden Anniversary Collection は、カナダ、バンクーバーブランチが 2014 年に 50 周年を迎え、記念に制作したダンス・ブック。

A Sunny Sunday は 2 カップルの set and link

21 のダンスが選考委員会に提出され、会員の感想も加えて 12 ダンスが選ばれた。どれもひと工夫あり、おもしろいダンスである。

につづいて half reels of three、これをもう 1 回や

るという前半の 16 小節に感心させられる。West Coast Magic の 9-16 小節、セット全員が dance down and up をやるのであるから、大人数のつどいなら壮観であろう。

Tribute to Mary は、ブランチに多大の貢献をなしているメリー・マリーさんにささげられたスクエア・セットのストラスペイ。2 組と 4 組が set しているスキマを 1 組と 3 組が promenade hold で ACW にすりぬける、という Autumn in Appin に似た動きが楽しい。Cariboo Capers の 5-12 小節は "Weasel" (イタチ) reel という 6 人の half reel of four で、踊り方はインターネット www.strathspey.org の SCD Database、ダンス名 A Trip Around Salt Spring のビデオで見られる。

Shopping Mall Scramble は混雑したショッピング・モールの駐車場で、どこに停めたか自分の車をあちこち探し回る情景を描いたとある。2 小節の動きの連続で、経験者もあたまが真っ白になる踊りである。It's an "L" of a 50 は 5 カップルのリール。Best set in the Hall の動きを 4 回行うというもので、これもまた経験者向きの踊りである。

バンクーバーは知られざる桜の町で、異なる種類、異なる開花時期の桜が 4 万本あり、4 月中旬から 1 か月花見ができるという。桜の花弁にちなんだのが 96 小節、5 カップル五角形セットの Vancouver Cherry Blossoms である。advancing set and turn with both hands が 16 小節、Schiehallion reel も 16 小節と、しつこい動きもある。スクエア・セットでないため、1・3 組の動きをつぎは 2・4 組がやる、という繰り返しが無いので、ラウンド・ダンスのキューイングなみに、ティーチャーは引き続き動きを 2、3 小節前にコーチングしないと途中で踊りが破たんするストラスペイである。

繰り返すが、ほとんどの踊りが経験者向きといえるブックで、あせらずに踊りこむと満足感が得られるとおもう。ブックはダンス説明書のみで、楽譜はついていない。[注文略号：バンクーバー・ブック]

(2) Carriages at Midnight は、何回も来日したことのあるオーストラリア第 1 級のミュージシャン、クリス・ダンカン (フィドル) とキャサリン・ストラット (ピアノ) のカップルによる CD である。

ひと言でいえば、にぎやかな演奏である。フィドルもピアノも相手に関係なく、「わたしの技量を知ってほしい」とばかり、ガンガン弾きまくっている。クリスとキャサリンは抜きつ抜かれつ、高速道路の追い越し車線をずっと突っ走っている感じである。好みの問題であるが、わたしは親しみのある RSCDS オリジナル CD のほうを使うだろう。ただし、このクリスとキャサリン盤、それだけに元気つけられる。難しい踊りが消化不良でおわり、みな在意気が落ち込んでいるとき、あるいはダンス会で雰囲気盛り上げたいときなどにこの CD が使える。

演奏スピードはやや遅い。The New Rigged Ship と The Trysting Place、この速度ではあごが出てくる。Alasdair's Reels は軽快で私はいい演奏とおもう。米国のフィドラー、アレスター・フレイザー作曲のリールを集めたもので、特定のダンスはない。Dr. Neil S MacLeod はチューンの名前で同名のダンスはなく、これも set of strathspeys とみなしてチューン指定のないストラスペイに使えるが、メリー・ボーマー Marie Boehmer 作の Californian MacLeod はこれが指定チューンとなっている。この演奏も正統なストラスペイらしいいい演奏である。

デモンストレーション・トラックが 2 つある。

Demonstration Set 1 の演奏順序は、

前奏 16 小節 + Starlight 3 x 32R

前奏 8 小節 + Waverley 3x48J

前奏 4 小節 + Mrs Milne of Kinneff 2 x 32S

前奏 8 小節 + Sleepy Maggie 3 x 32J

前奏 4 小節 + MacDonald of the Isles 3 x 32S

前奏 8 小節 + Petronella 3 x 32R

コード 2 つ + 終奏 16 小節

というもので、これが 14 分 43 秒切れ目なく演奏されている。おわりのコードは最初がパートナー、2 番目が観客に対するものである。インターネットで Newcastle Festival をごらんの方はおわかりのとおり、これはディスプレイのためのトラックである。ダンス名はひとつの例にあげたもので、べつのダンスで、自由に踊ってほしいとっている。興味ある CD である。〔注文略号：クリス・ダンカン CD〕

(3) の 60th Anniversary Book and more ... ニュージーランド北島の南部、Lower Hutt ロワーハット市のスコティッシュ・カントリー・ダンス・クラブは会員数 60 人、ティーチャー 8 人を擁するグループで、2014 年の創立 60 年を記念してこのブックと CD を制作した。こどもでも踊れるようなものから、経験者でもとまどうダンスまで、12 曲がまとめられている。6 曲に楽譜がついている。Snow Flurries は Muirland Willie のストラスペイ版、Whither turns the Wedderburn に The Hyperactive Reel 類似の動きがある。イアン・ボイド作の The Mystery of the Star Sapphire はすこし難しいがおもしろい。

さて CD であるが、第 1 曲を聞き出したとたんに、数年前の東京ランチ・ニューイヤーダンス、“キーコキーコ” という音色のアンサンブルを思い出した。

プロのバンドで活躍しているミュージシャンもいるが、オークランド、ウェリントン、ロワーハ

ットなど NZ 各地のローカルバンドの演奏を集成した CD である。ウェリントンのスタジオで録音したトラックが半分、各地の録音が半分、これを 1 枚にまとめたので、トラックごとの再生音量に強弱がある。ミュリアル・ジョンストンの音楽が多用されており、NZ の皆さんはミュリアルが大好きらしく、ミュリアルも著作権使用料を無料にしたふしがある。アンコール 2 曲はそれオリジナルとは別のバンドが演奏していて、興味深い。すべてのトラックから懸命さが伝わってくる CD である。〔注文略号：ロワーハット・セット〕

(4) The Amisfield Dances ご要望に応じて Weekend 2016 でウイリアム・ウイリアムソンが講習したダンス・ブックを再度手配します。〔注文略号：エイミスフィールド・ブック〕

(5) BOOK 50 のブックと CD の早期注文をいたします。

ブックと CD のセット〔注文略号：ブック 50・セット〕 ブック〔注文略号：ブック 50 〕 CD〔注文略号：CD 50 〕

以上の品物のご注文は注文略号、数量、金額を明記のうえ、郵便振替 00240-0-63517 東京ランチでお申し込みください（送料込み）。

*お詫び

5 月ジェネラル・クラスの講師 Iain Boyd の本は、価格の連絡がまだのため、次回ご案内いたします。

| | |
|---------------|--------|
| バンクーバー・ブック | ¥1,900 |
| クリス・ダンカン CD | ¥3,200 |
| ロワーハット・セット | ¥4,100 |
| エイミスフィールド・ブック | ¥2,200 |
| ブック 50 セット | ¥5,500 |
| ブック 50 | ¥2,300 |
| CD 50 | ¥3,300 |

ショップ担当 尾崎淳子

04-7152-5582

junchioza@jcom.zaq.ne.jp

締切り 7 月 15 日（金）

お渡し予定 8 月中旬